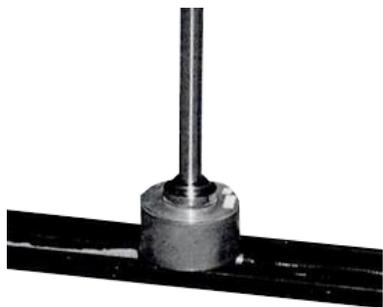


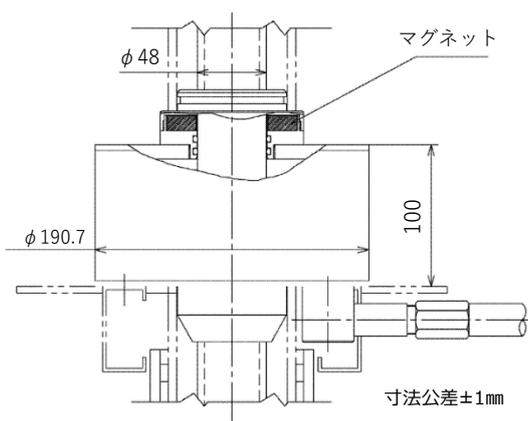
# 層別沈下計(電気・手動計測両用タイプ) ESD-7110CPP

## 概要

フィルダム工事や高盛土工事などで、堤体中や盛土の層ごとの沈下を測定する層別沈下計です。



形状寸法 ESD-7110CPP



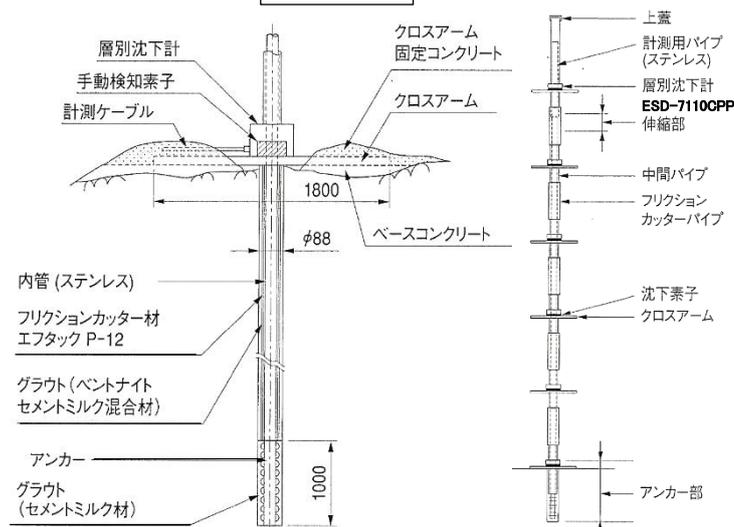
## 特長

- 最深部を固定点とする計測ロッドにパイプ外面をガイドにし、沈下計が移動した移動量を摺動抵抗で測定します。
- さらに沈下計には沈下素子がセットされており、検出器をパイプ内に上方から吊りおろして沈下素子の位置を探索し、沈下量を測定することができます。
- 沈下量を2種類の方法で確認できます。
- 手動測定には、探索子・指示計・メジャーケーブル・ケーブルドラムなどが必要となります。

アンカー部設置要領図

設置図

層別沈下計(電気式・手動式兼用)



## 仕様

名称	層別沈下計(電気計測用)	層別沈下計(手動計測用)
型式	ESD-7110CPP	
測定範囲	10cm、100cm切換(エンドレス計測可能)	
変換方式	摺動抵抗(電気計測用)	磁気式(手動計測用)
非直線性	1.0%F.S.以内	
温度特性	0.5%/℃以下	
許容温度範囲	-30℃~+80℃	
絶縁抵抗	50MΩ以上	
保安素子性能	直流放電開始電圧：145V±20%(500V/μs)    インパルス放電開始電圧：1kV以下(5kV/μs) 絶縁抵抗：10,000MQ以上    静電容量：1.5pF インパルス電流耐量：10kA(8/20μs 1回)    インパルス寿命：200回(10/1000μs 500A)	
使用ケーブル	SC-DT(5×0.5mm <sup>2</sup> クロロレンキャブタイヤケーブル) または SC-DTT(5×0.5mm <sup>2</sup> タフレックス外装 クロロレンキャブタイヤケーブル)	
使用測定器	EMシリーズ、ECシリーズ、EM-M01T等	EM-25
寸法・重量	上記寸法参照・10kg	

## お問合せ



坂田電機株式会社  
営業部

住所 〒202-0022 東京都西東京市柳沢2-17-20

TEL 042-464-3711

FAX 042-464-3773

Mail eigyou@sakatadenki.co.jp

WEB www.sakatadenki.co.jp